

1

SSH 接続ソフト PuTTY を利用した、SSH 鍵認証での接続手順について説明します。

手順は以下の 4 つに分かれます。

- ・ putty.exe と puttygen.exe のダウンロードする
- ・ puttygen.exe で鍵ペアを生成する。
- ・ 公開鍵を CHM-1Z のサーバーへ登録する
- ・ putty.exe で SSH 鍵認証で CHM-1Z のサーバーへ接続する

putty.exe と puttygen.exe のダウンロードする

PuTTYDownloadPage (<http://www.chiark.greenend.org.uk/~sgtatham/putty/download.html>) にアクセスし、

PuTTY: putty.exe

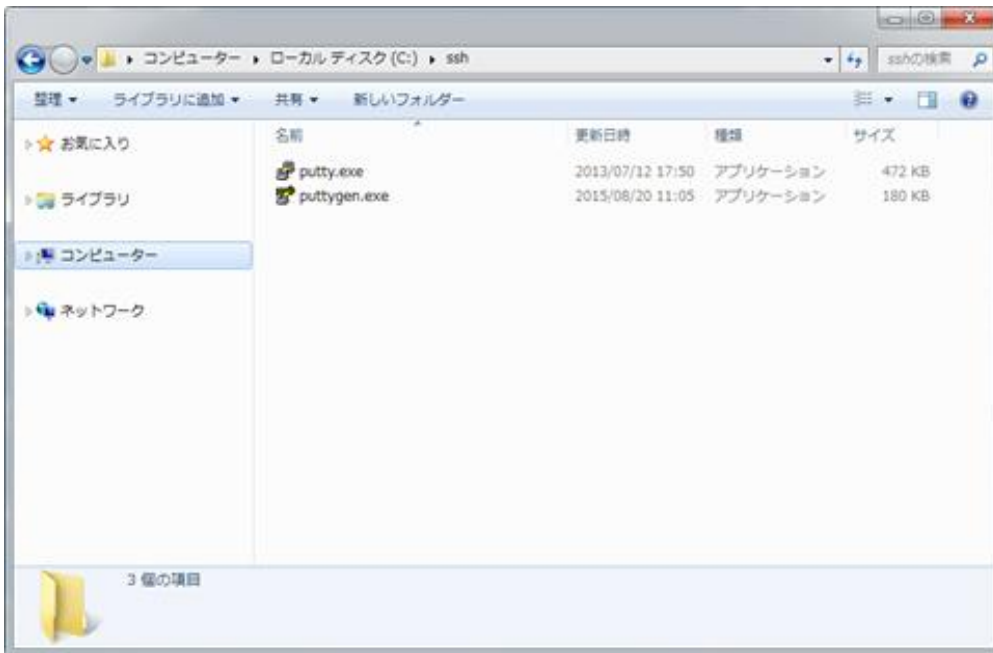
PuTTYgen: puttygen.exe をダウンロードしてください。



The screenshot shows the PuTTY Download Page with a list of binaries. The following table summarizes the content of the table in the image:

Binary Name	File Name	Download Method	RSA sig	DSA sig
PuTTY	putty.exe	(or by FTP)	(RSA sig)	(DSA sig)
PuTTYtel	puttytel.exe	(or by FTP)	(RSA sig)	(DSA sig)
PSCP	pscp.exe	(or by FTP)	(RSA sig)	(DSA sig)
PSFTP	psftp.exe	(or by FTP)	(RSA sig)	(DSA sig)
Plink	plink.exe	(or by FTP)	(RSA sig)	(DSA sig)
PuTTYgen	puttygen.exe	(or by FTP)	(RSA sig)	(DSA sig)

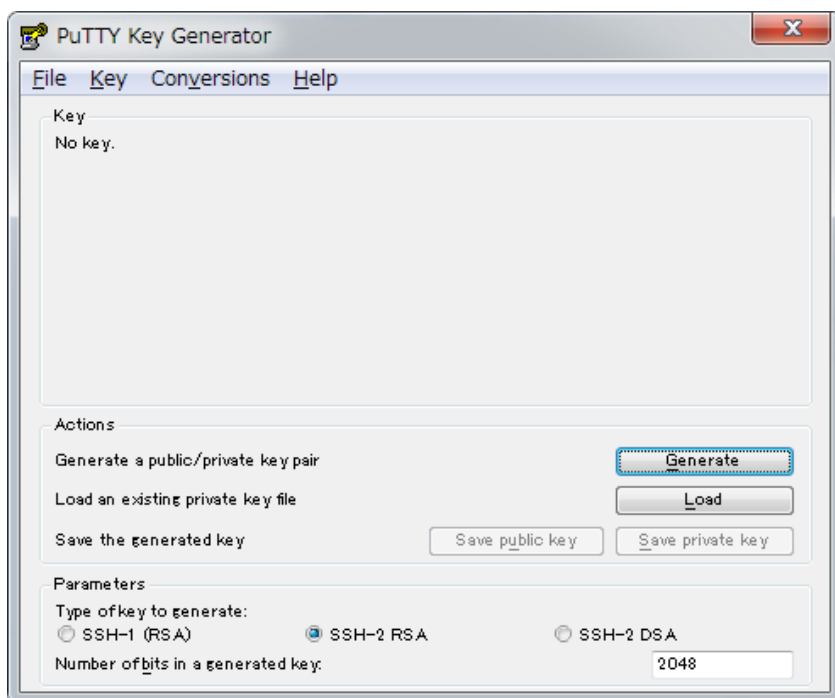
putty.exe、puttygen.exe と、puttygen.exe で生成した秘密鍵(ファイル名:ssh_private_key) を Windows の C:¥ssh のフォルダ内に保存する流れで説明します。



2

puttygen で鍵ペアを生成する

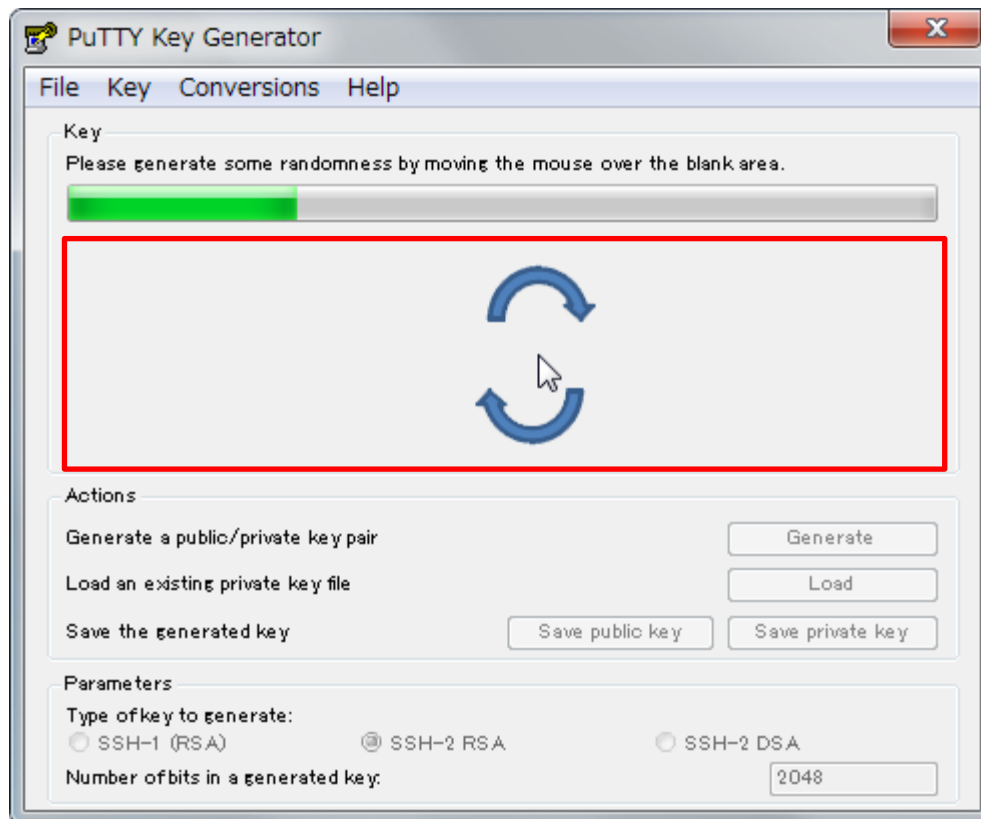
puttygen.exe を起動してください。



Actions 内の「Generate」 ボタンをクリックしてください。

鍵の生成が始まります。ここで、PuTTY Key Generator のウィンドウ内の赤枠部分にマウスカーソルをあわせて、何度かマウスカーソルを動かしてください。

Key の生成の進捗を示す緑色のプログレスバーが右端まで到達するまでマウスを動かして続けてください（鍵ペア生成時に乱数を発生させるため、マウスの動作を利用しています。）

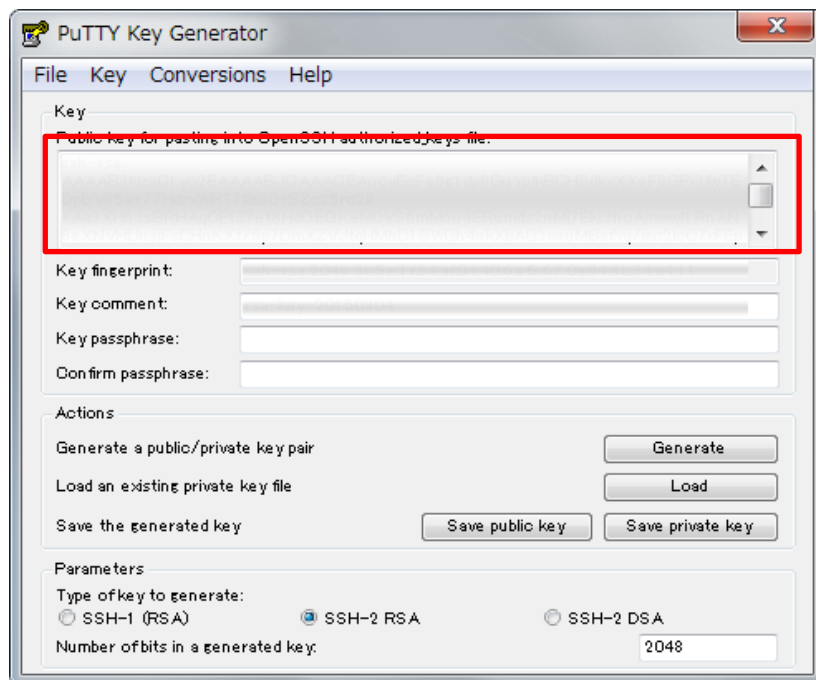


鍵ペアの生成が完了しました。

赤枠の中に表示された文字列が公開鍵です。この文字列をコピーしてください。

(縦方向にスクロールバーがあるのでご注意ください)

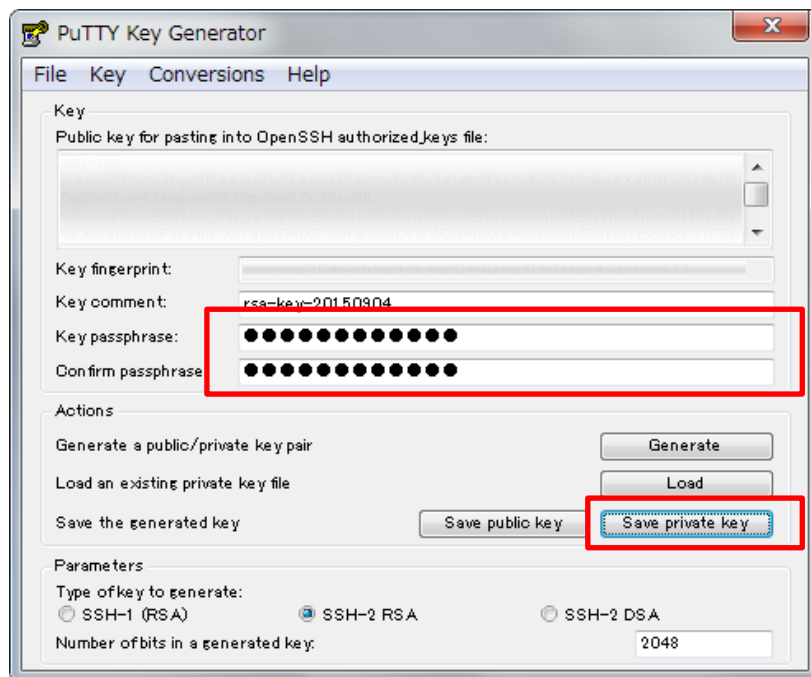
※コピーした文字列は後程利用します。



Key passphrase を設定する場合は入力してください。確認のため、もう一度同じ Key passphrase を入力します。

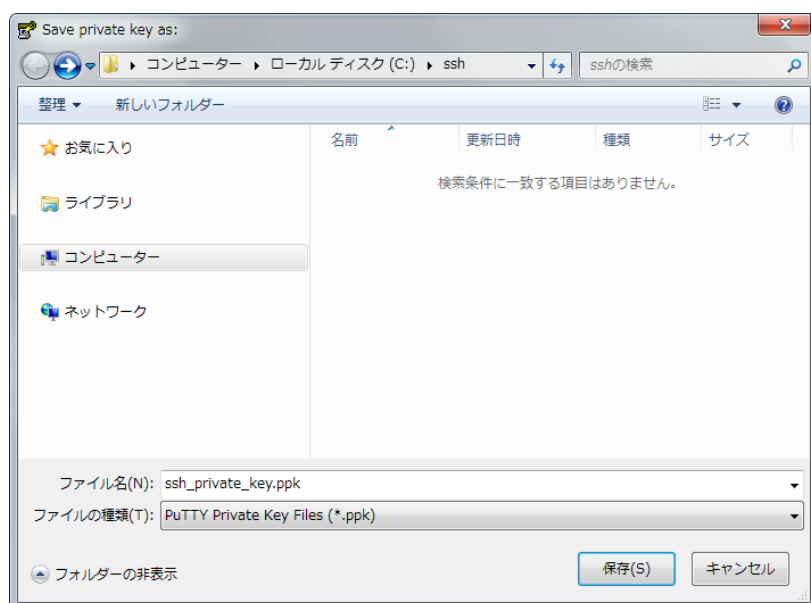
※Key passphrase は省略することができます。

Save private key」 ボタンをクリックすると、秘密鍵が保存できます。



ここでは必ずファイル名のあとに拡張子「.ppk」を付けてファイルを保存してください。

例では ssh_private_key.ppk というファイル名にしています。



3

公開鍵を CHM-1Z のサーバーへ登録する

コピーした公開鍵の文字列を、CHM-1Z のウェブコントロールパネルの SSH の「公開鍵登録」に貼り付け、「登録する」ボタンをクリックすると公開鍵が登録されます。

※秘密鍵の情報は登録しないでください。

※公開鍵の情報は 1 行のテキスト文字列情報として貼り付けてください。改行はしないでください。

利用開始する

公開鍵一覧

公開鍵が登録されていません。SSH のご利用には、鍵ペアをご用意ください。

鍵ペア作成

SSH-2 RSA 形式の鍵ペアを作成します。


秘密鍵ファイル名[必須]	<input type="text"/>
パスフレーズ	<input type="text"/>
コメント	<input type="text"/>

作成する

公開鍵登録

登録可能な鍵の種類は SSH-2 RSA (鍵の bit 数が 2048 bit 以上) および ECDSA です。

登録する


 **お客様のご利用状況**
※2018/01/25 01:00現在の情報です。

■ 契約情報

プラン名 Managed Plan CHMZ1
サーバ名 |
IPアドレス |

[▶ お問い合わせ](#)

■ ディスク使用状況



- ウェブ : 0.10MB
- メール : 2.06MB
- データベース : 0.00MB

[▶ ディスク使用量について](#)

◀ BACK

▲ TOP

公開鍵の登録が完了すると、公開鍵一覧で確認することができます。

【利用開始する】ボタンをクリックします。

ホーム > 制作ツール > SSH利用開始・利用停止

SSH利用開始・利用停止

このページのヘルプ

SSH アカウントはまだ設定されていません。
鍵ペアを生成するか、公開鍵をご登録のうえ、
ご利用を開始してください。

利用開始する

公開鍵一覧			
1	フィンガー プリント		削除
	コメント		

公開鍵一括削除

鍵ペア作成

SSH-2 RSA 形式の鍵ペアを作成します。

秘密鍵ファイル名[必須]	<input type="text"/>
パスフレーズ	<input type="text"/>

ご意見 ログアウト

ショートカットメニュー

【ホーム】

お客様のご利用状況
※2018/01/25 01:00現在の情報です。

■契約情報

プラン名 Managed Plan CHMZ1
サーバ名
IPアドレス

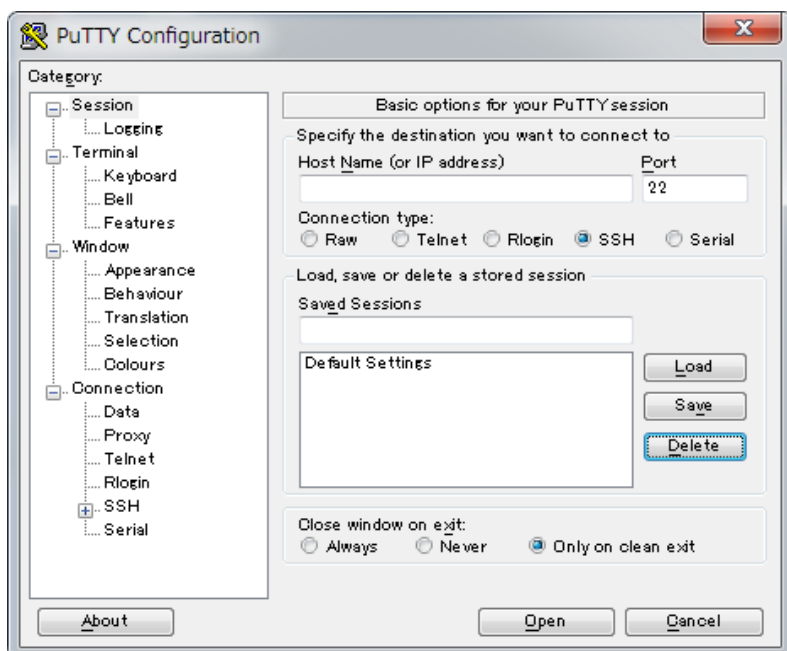
お問い合わせ

■ディスク使用状況

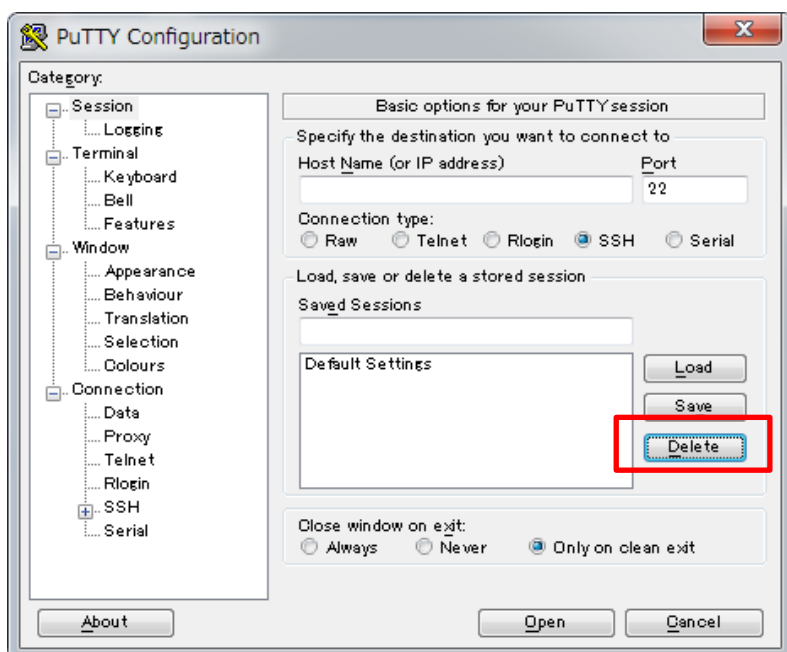


4

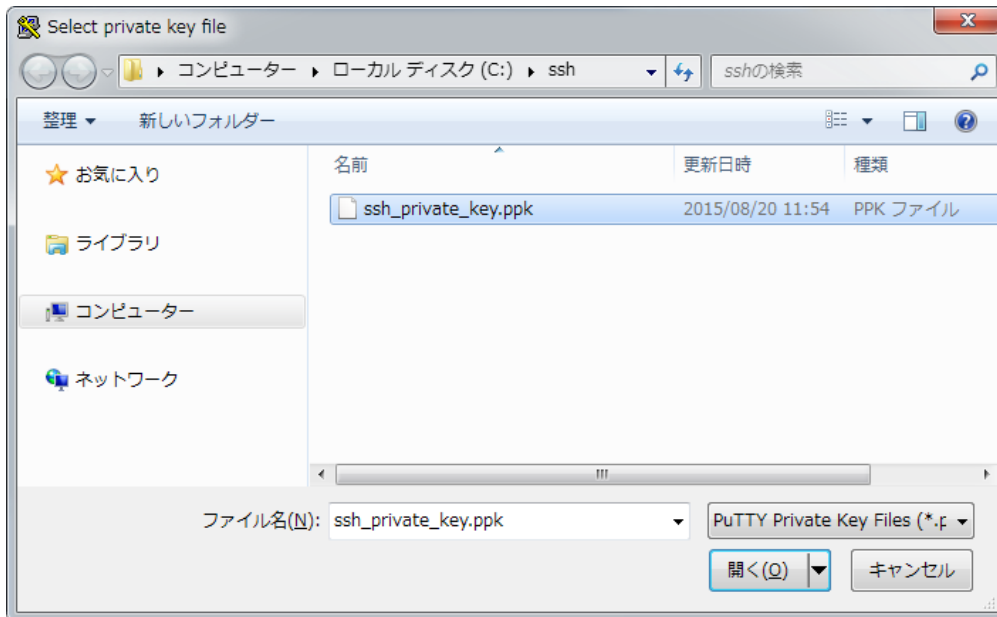
putty.exe で SSH 鍵認証で CHM-1Z のサーバーへ接続する
putty.exe を起動します。



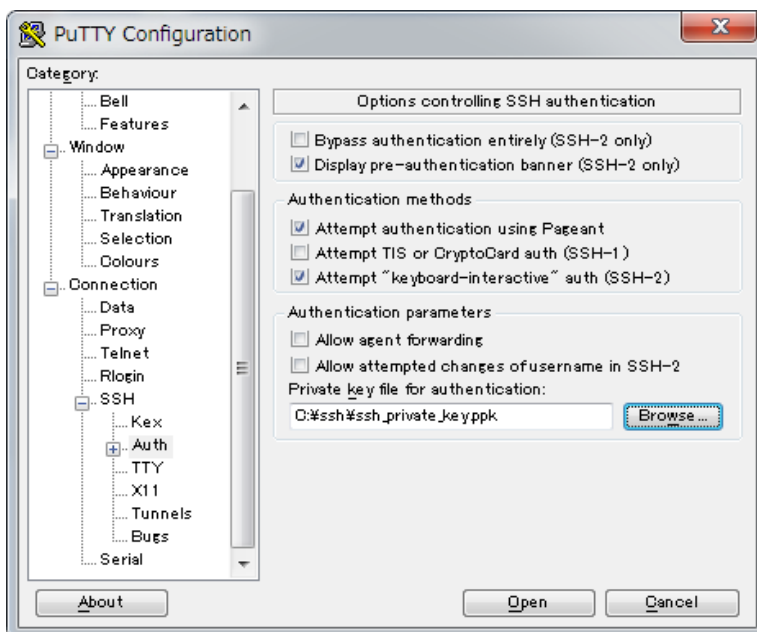
PuTTY Configuration のウィンドウの左側メニューの「Connection」-「SSH」-「Auth」を選択し、
ウィンドウ右側の「Browse」ボタンをクリックしてください。



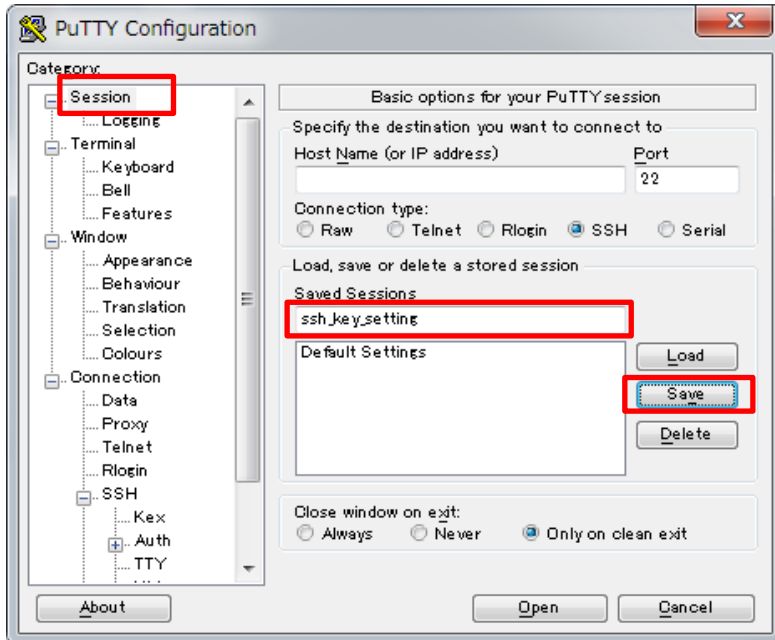
C:\ssh\ssh_private_key.ppk を選択して「開く」をクリックしてください。



これで、SSH 接続するときを利用する秘密鍵の指定が完了です。



PuTTY Configuration のウィンドウの左側メニューの「Session」を選択してください。
必要に応じて、PuTTY の設定を保存してください。「Saved Sessions」の欄に設定名を入力して
「Save」ボタンをクリックすると設定を保存することができます。



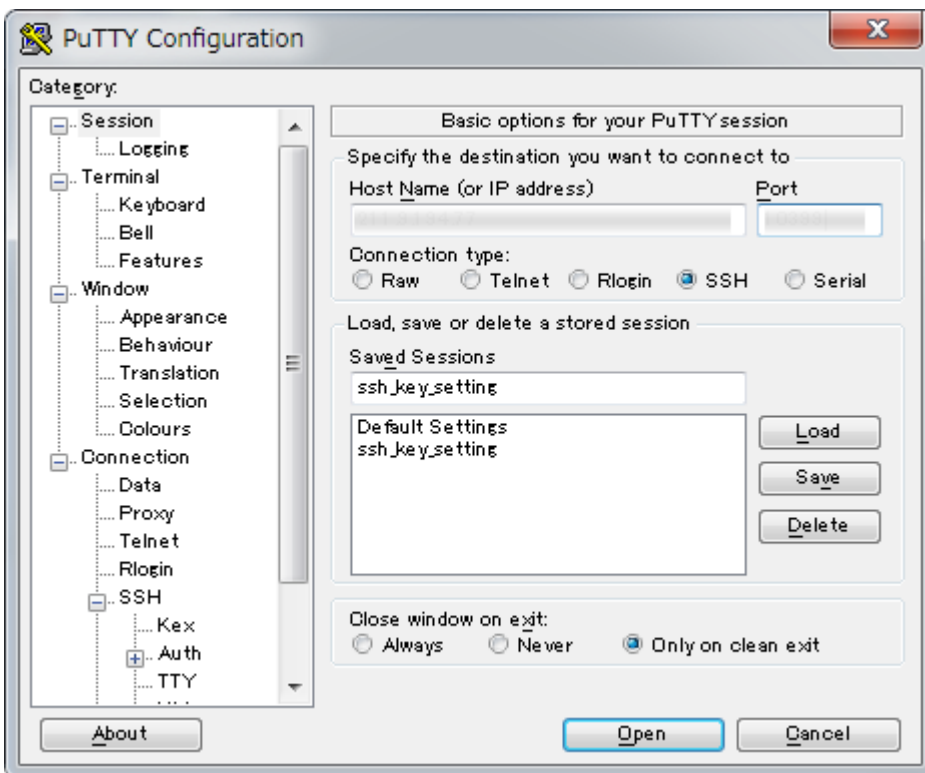
ここから、PuTTY で SSH の接続を開始します。

「Host Name(or IP address)」に、接続先となるサーバーの IP アドレスを入力してください。

IP アドレスは CHM-1Z のサーバーのウェブサーバーの IP アドレスを入力してください。

「Port」には公開サイト用のポート番号、またはテストサイト用のポート番号を入力してください、ポート番号は、ウェブコントロールパネルの【お客様情報】>【プログラムのパスとサーバの情報】の「SSH ポート番号」に記載しています。

各設定値を入力後、Window 右下の「Open」ボタンをクリックしてください。

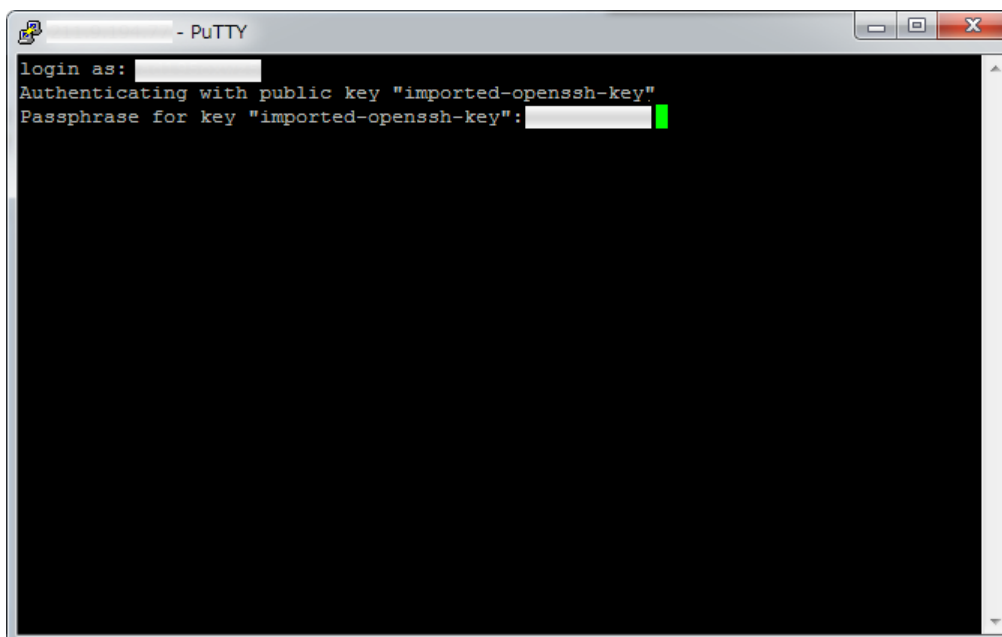


PuTTY でサーバーへ接続がされました。

login as: ウェブコントロールパネルのユーザーID
を入力して Enter キーを押してください、

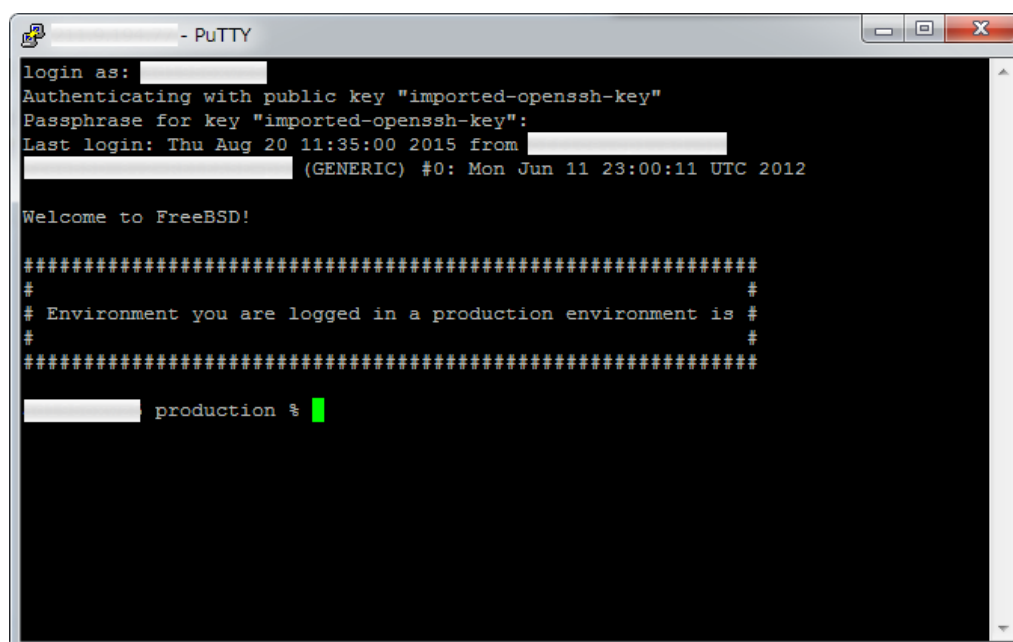


鍵ペアを生成するときにパスフレーズを設定した場合は、パスフレーズを入力し Enter キーを押してください、



正常に SSH 鍵認証が行われ、SSH 接続がされると以下ようになります。

(公開サイトに接続された例です)



```
login as: [redacted]
Authenticating with public key "imported-openssh-key"
Passphrase for key "imported-openssh-key":
Last login: Thu Aug 20 11:35:00 2015 from [redacted]
[redacted] (GENERIC) #0: Mon Jun 11 23:00:11 UTC 2012

Welcome to FreeBSD!

#####
#
# Environment you are logged in a production environment is #
#
#####

[redacted] production % █
```